



写真提供：宮城県CLT等普及推進協議会

|         |   |         |                           |
|---------|---|---------|---------------------------|
| 名称      | 仙台空港ピア棟CLTベンチ   |         |                           |
| 竣工      | 2018年10月  | 階数      | -                         |
| 面積      | ベンチ4基合計（タイプA2基+タイプB2基）：17.22m <sup>2</sup> （ベンチの投影面積）   |         |                           |
| CLT利用部分 | ベンチ全体   | 使用したCLT | 5.19m <sup>3</sup> （4基合計） |
| CLTサイズ  | （最大）120×5502,650mm（5層5プライ）  |         |                           |
| 構造      | ボルト締め、ビス止め  | 設計ルート   | 該当無し                      |
| 用途      | ベンチ   | 防耐火要件   | 該当無し                      |
| 所在地     | 宮城県名取市下増田字南原  |         |                           |
| 設計      | （株）SPAZIO建築設計事務所  |         |                           |
| 製作・施工   | 制作：守屋木材（株） 組立て：（株）奥羽木工所   |         |                           |
| 特長      | ベンチ端部の片持ち形状や、2種類のパーツが組み合いながら連続することで、ベンチ全体が総合的に安定する「総持ち」の構成としている。また、CLT材の木口面を正面に向けて積み重ねることで、木材の立体的な量感を感じ取れる。ベンチ形状は、座面の高さを3種類とする事で、座り方にバリエーションを持たせ、年齢や性別、利用シーンに合わせて座り方が選択できる。 |         |                           |